

なかよし いっぱい がっこうたんけん

配当時数	14 時間	配当時期	1 年 4-6 月	教科書ページ	上巻 p20-29
特に中心となる内容	(1)学校と生活				
単元の目標	学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えることができ、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとする。				
単元の評価規準	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校生活に関わる活動を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることが分かっている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えている。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校生活に関わる活動を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。 				

小単元の目標	学習活動	重点評価規準
<p>なかよし いっぱい がっこう たんけん おはなししに いこう</p> <p>7 時間／上 p20-23</p> <p>目標</p> <p>学校探検を通して、校内の施設や校内にいる人々の存在に気付く、関心や期待をもって探検に臨むことができるようにする。</p>	<p>①学校生活で気になった人や物について話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書に描かれている物や人について話したり、学校生活についての児童の発言を取り上げたりして、校内施設や学校生活に目を向ける。 <p>②学校探検をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師は、事前に学校全体へ学校探検の活動の趣旨や活動内容を説明し、協力を依頼する。 探検の約束やルールは、児童がより強く意識できるよう、児童と教師がいっしょに考える。 	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校探検を通して、校内の施設や校内にいる人々の存在に気付いている。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 校内の施設や校内にいる人々と積極的に関わりたいという思いをもち、何度も訪れたり人々に会いに行ったりしている。
<p>みつけたよ、わかったよ</p> <p>2 時間／上 p24-25</p> <p>目標</p> <p>伝え合う活動を通して、友達の発見や、幼児期の経験と比べて考えることができ、さまざまな施設や人が自分たちの学校生活を支えてくれていることが分かり、関わりを深めようとすることができるようにする。</p>	<p>①学校探検で見つけたことや分かったことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> カードに文字を書くのが難しい児童については、教師が児童の言葉を聞き取り、代わりにかくとよい。 児童の書いたカードは、教科書 p25 のように掲示すると、情報や気づきが増えていく様子が可視化され、分かりやすい。 	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝え合う活動を通して、さまざまな施設や人々が、自分たちの学校生活を支えてくれていることが分かっている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校探検で見聞きしたり関わったりしたことについて、友達の発見や幼児期の経験と比べて考えている。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝え合う活動を通して、校内の施設や校内にいる人々との関わりをさらに深めようとしている。
<p>つうがくろを たんけんしよう</p> <p>4 時間／上 p26-27</p>	<p>①通学路の様子を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学路で出会う人や標識について知っていることを出し合い、通学路に目を向ける。 	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全な登下校のしかたがあることに気付いている。 安全に気をつけて通学路を歩いている。

<p>目標</p> <p>通学路探検を通して、通学路の安全を守る人や物の役割を考えることができ、安全な登下校のしかたがあることに気づき、気をつけて行動しようとするができるようにする。</p>	<p>②自分たちの安全を守っている人や物に注目して、通学路を探検する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全については、教科書やQRコンテンツを活用するとよい。 <p>③分かったことや思ったことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師は、通学路の安全について、家庭でも保護者と話すように促す。 	<p><u>思考・判断・表現</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全を守る人や物を意識し、どのような役割をもっているかを考えながら、歩いている。
<p>いちばんの はっけんは なにかな</p> <p>1 時間／上 p28</p> <p>目標</p> <p>自分たちの学校生活が、さまざまな人や施設と関わっていることが分かり、実感することで、これからも安心して楽しく学校生活を送ったり、安全な登下校をしたりしようとするができるようにする。</p>	<p>①活動を振り返り、したことや、もっとやってみたいことなどを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの記録などを見ながら、友達との対話の中で活動を振り返り、本単元でしたことや、もっとやってみたいことなどを書く。 教師は、児童の思いに共感しながら話を聞くとともに、それぞれの児童の成長ぶりを認める。 	<p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの学校生活が、さまざまな人や施設と関わっていることが分かり、実感することで、これからも安心して楽しく学校生活を送ったり、安全な登下校をしたりしようとしている。
<p>がっこうや つうがくろの あんぜん</p> <p>配当外／上 p29</p> <p>目標</p> <p>学校や通学路について、安全という観点から思い起こすことができ、人々の安全を守るための設備等の存在に気づき、安全に行動することができるようにする。</p>	<p>①校内や街中にある、安全を守る物について、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書などを参考にして、学校や身の回りにある安全を守るための物について、話し合う。 学校や通学路探検で、安全を守る物に関する発見や発言があった場合には、その気づきから導入を図るとよい。 	<p><u>知識・技能</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の身の回りには、人々の安全を守るための設備等が存在することに気づき、安全に行動している。 <p><u>思考・判断・表現</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校や通学路にある安全を守るための設備等について思い起こしながら、身の回りの安全について伝え合っている。